

台風災害

ねん くみ なまえ

台風が来る前にできること(事前の準備と備えが大事)



ぼうふうけいかいいき あかせん ぼうふういき はい はんい
暴風警戒域(赤線): 暴風域に入るおそれのある範囲

きょうふういき きいる
強風域(黄色い円):
 まいびよう いじよう びぜい はんい
 毎秒15m以上の風の範囲

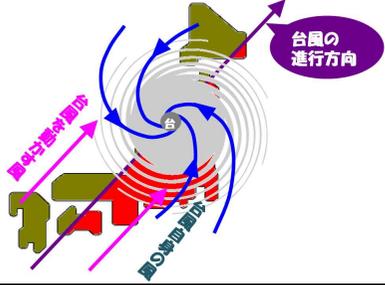
てんどう
 転倒することもある!

ぼうふういき あひ えん
暴風域(赤い円):
 まいびよう いじよう びぜい はんい
 毎秒25m以上の風の範囲

おくがい こうどう きけん
 屋外での行動は危険!

<ひとくちメモ>

台風が進む方向の右側では、左側に比べて風が強くなりやすいため災害が発生しやすくなります。また、台風の進路予想は定期的に更新されるので最新の情報を入手するようにしましょう。



暖かい海の上で生まれた「熱帯低気圧」が強くなって、真ん中あたりの最大風速が毎秒およそ17m以上になったら「台風」と呼んでいます。

台風が近づいてくると、大雨が降ったり、強い風が吹いたりして、災害が発生することがあります。

このため、台風が近づいてきそうときは、気象庁から発表している台風の進路予想がテレビやラジオなどで放送されたらインターネットのホームページでも情報を公開しているのので、気を付けて見聞きしましょう。

【考えてみよう!】

台風の強い風が吹くと、どんなことが起こるかな?

みんなで話し合ってみよう。